

2019年12月期 決算説明会

† 立川ブラインド工業株式会社

(東京証券取引所 市場第1部 証券コード 7989)

目次

- | | |
|-----------|-----|
| 1. グループ概要 | P 2 |
| 2. 決算概況 | P12 |
| 3. 今後の見通し | P20 |

1. グループ概要

会社概要（2019.12月期）

立川ブラインド工業は、インテリア業界No1を目指します

社名	立川ブラインド工業株式会社 証券コード7989
創業	1938(昭和13)年5月※昭和22年に株式会社改組
資本金	44億7,500万円
連結総資産	563億円
売上高	連結 420億円（単体 323億円）
従業員	連結 1,232人（単体 782人）
本社	東京都港区三田三丁目1番12号
事業	各種ブラインド／間仕切／ カーテンレールの製造・販売・設計施工
	【営業拠点】 全国68箇所
	【製造拠点】 2工場3製作所
	【ショールーム】 13箇所
	【連結子会社】 8社



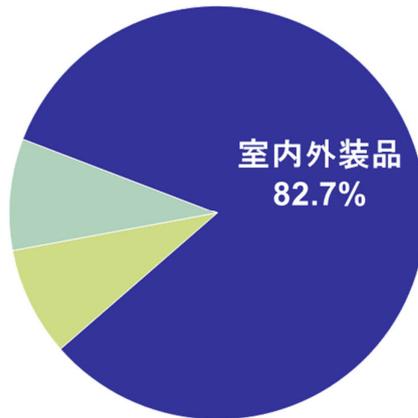
本社

インテリア関係が8割強を占める

駐車場装置事業: 8.8%
 売上高 3,687百万円
 営業利益 378百万円



減速機事業: 8.5%
 売上高 3,576百万円
 営業利益 177百万円



室内外装品事業 (82.7%)
 売上高 34,790百万円
 営業利益 3,823百万円

(2019.12月期実績)

富士変速機(株)

- 名証2部 資本金:25億(当社55.6%保有) 従業員:215名
- 2019年実績:売上75億(前年比+23.2%) 経常利益:5億 純利益:3億
- 駐車場装置:エレベータ式立体駐車場装置
- 減速機:汎用減速機(ギヤードモータ)・特殊減速機・シャッター駆動装置

高付加価値製品の提案による需要創造

近年、遮蔽性などの付加価値の高い高機能製品の開発、提案を中心とした需要喚起、ラインナップ拡充

ブラインドの特徴

・調光性・プライバシー・省エネ



ブラインドの優れた点をより進化させた高機能ブラインド「パーフェクトシルキー」
 2012年9月発売



高機能ブラインド「パーフェクトシルキー」に「スリーウェイ」を新たにラインナップ
 2014年6月発売



ヨコ型ブラインド「パーフェクトシルキー」に新機能「RDS(減速降下機能)」を搭載
 2016年10月発売



摩耗しにくい操作チェーンを採用 ヨコ型ブラインド「パーフェクトシルキーチェーン」
 2019年7月発売



昇降コードの穴をあけない構造で光漏れを軽減した高機能製品
 プリーツスクリーン「ゼファー」・「フィーユ」
 2013年7月発売



高機能な木製ブラインド「フォレティアエグゼ」
 2013年6月発売

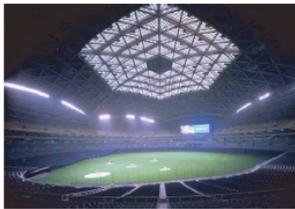


「フォレティアシェイディ」
 2015年5月発売

ブラインド用途は、「住宅向け」だけでなく、「オフィス向け」、「公共施設向け」など多様

光を演出する、
お部屋をコーディネートする。

本当にリラックスでき、
快適さを実感できる空間とはなにか…。
私たちは、性能、素材、色彩など、
さまざまな視点からその本質をつねに追求しています。



HOME

タチカワブラインドの
事業展開

PUBLIC

OFFICE

高度化するビジネス空間を、
もっと快適に。

オフィスで働く人たちが
仕事に専念できる環境をつくるために。
優れた操作性や省エネ効果の高い
ブラインドなどを取り揃え、あらゆる
快適空間づくりの提案を行っています。



公共施設にふさわしい快適性を追求。

タチカワブラインドは、今までに庁舎、ホテル、学校、病院、スポーツ施設など、
都市のシンボルとなる建築物をはじめとしたさまざまな公共施設に納入した確かな実績を誇ります。

多品種・短納期のオーダー生産

多品種

【品目：800種以上】
色柄 ブラインド307色・
ロールスクリーン432アイテム 他

地域に密着した一貫体制の確立

開発

販売
全国68拠点

生産
2工場・3製作所

据付
施工業者を組織化

— 各業務プロセスを内製化することにより、お客様の声をそのままカタチに —

短納期

【受注後2～5日】
情報システムによるオーダーエントリーとリアルタイムの
製作指示・在庫管理・出荷の迅速処理

オーダー生産

【窓に合せ丈・幅1cm単位で製作】
サイズ・色柄・操作など全て対応
製品在庫は原則ナシ

支店・営業所全国 68か所
ショールーム 13箇所

- 本社
- ★ ショールーム
- 支店
- 営業所
- ▲ 工場
- ▼ 製作所



《主要拠点にショールーム設置》

- 銀座ショールーム…銀座8丁目
- 新宿ショールーム
- 札幌ショールーム
- 仙台ショールーム
- 信越ショールーム
- 横浜ショールーム
- 名古屋ショールーム
- 金沢ショールーム
- 大阪ショールーム
- 高松ショールーム
- 広島ショールーム
- 福岡ショールーム
- 上海ショールーム

2工場・3製作所

ISO14001(環境マネジメントシステム)

生産5拠点全てで認証取得

CO2排出量削減 … 太陽光発電システム導入や廃熱の再利用装置などの取り組みにより排出量削減

環境配慮製品の開発

■ 2019年発売製品

- ・パーフェクトシルキーチェーン … 高い遮蔽性により室内の省エネ性に貢献。
- ・ローリーESSクワトロタコスII … スラット(羽根)を上部と下部で異なる角度に設定可能。昼光利用による省エネ性の向上を実現。

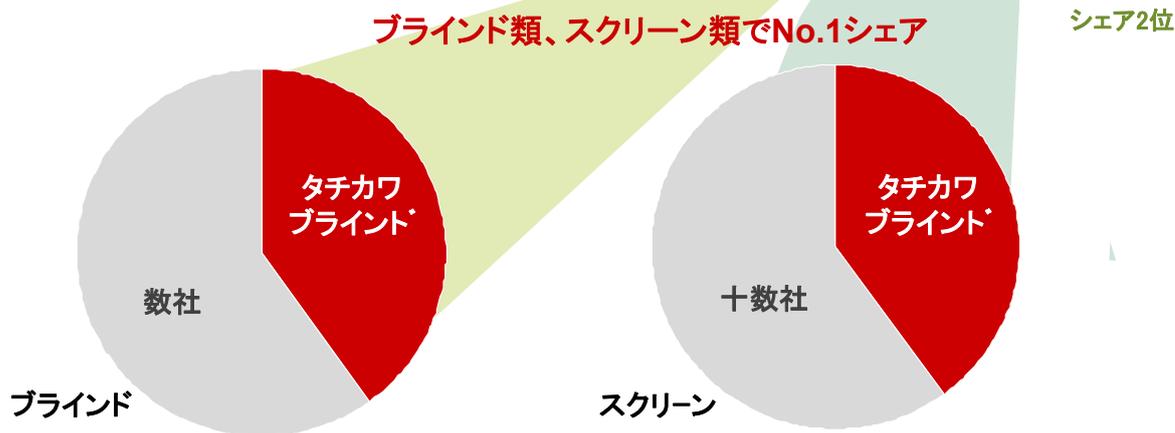
■ 環境配慮製品

- ・遮熱コートスラット … 高い反射率で日射をはね返し熱を低減。
- ・省エネ生地「フェンス」… 使用している糸の効果により日射の透過を抑え、反射させる。
- ・グリーン購入法適合生地… 再生ポリエステルを生地全体重量比10%以上使用している生地にグリーン購入法適合マークを表示。

2018年度 窓周りインテリア市場

卸売ベース 約2,000億円 (内、ブラインド類 約887億円)

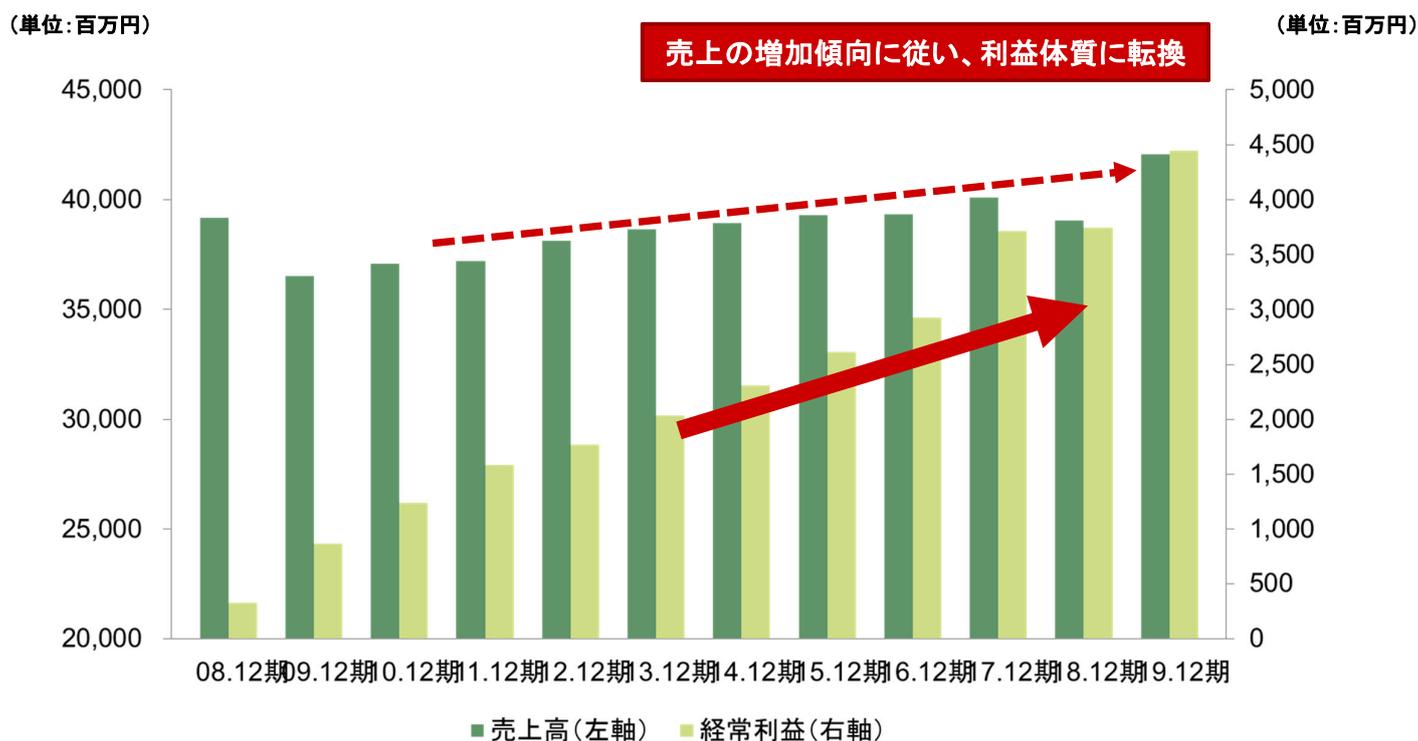
構成比 約6割		構成比 約4割		
カーテン	1,051億	ブラインド	スクリーン	カーテンレール
		294億	364億	229億



(社)日本インテリアファブリックス協会資料 他より推定

業績の推移

08年以降、収益改善。増収増益継続。



2. 決算概況

12

2019年12月期 連結業績

連結累計期間

売上高 **420**億54百万円

営業利益 **43**億79百万円

経常利益 **44**億43百万円

親会社株主に帰属する
当期純利益

27億62百万円

- 売上高は前期比+7.7%増加
- 営業利益は前期比+19.1%増加
- 経常利益は前期比+18.6%増加
- 親会社株主に帰属する
当期純利益は前期比+19.0%増加

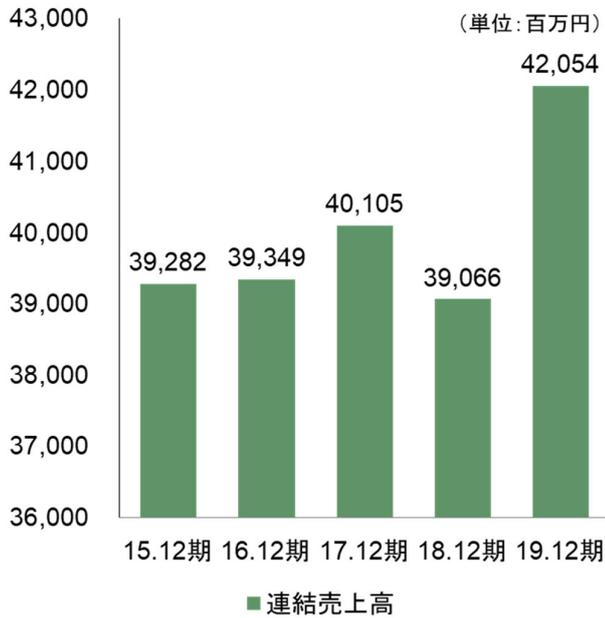
国内経済

雇用環境の改善が見られるなか、消費増税に伴う個人消費への影響や、米中貿易摩擦激化による世界経済の悪化が懸念されるなど先行き不透明な状況で推移。

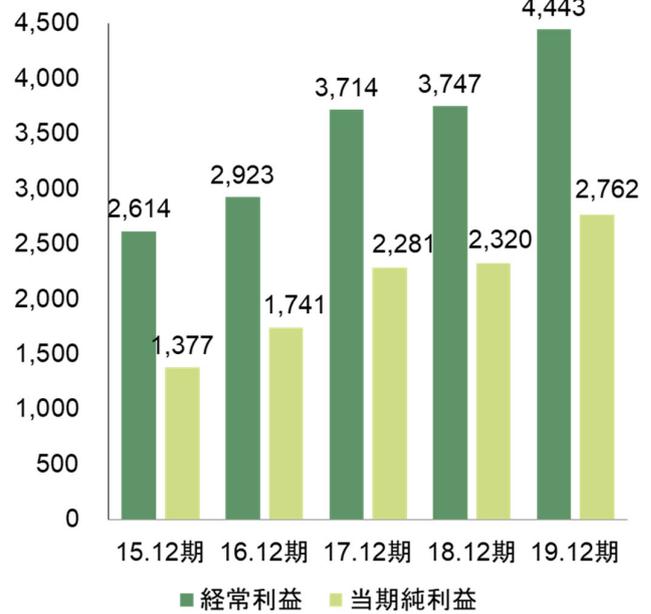
建設・住宅業界においては、各種政策効果による下支えが続くものの、新設住宅着工戸数は減少傾向となっており、厳しい環境が続いた。

13

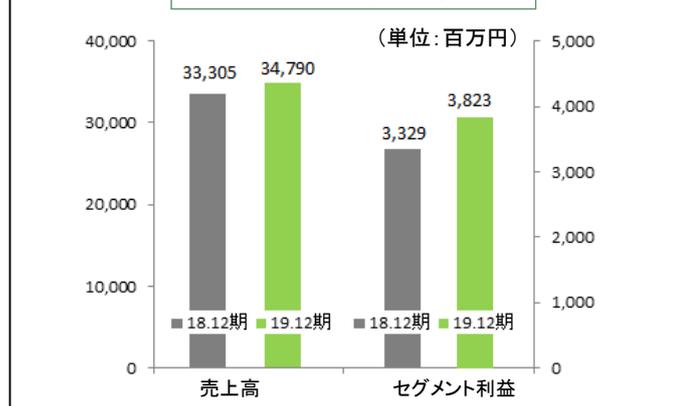
連結売上高の推移



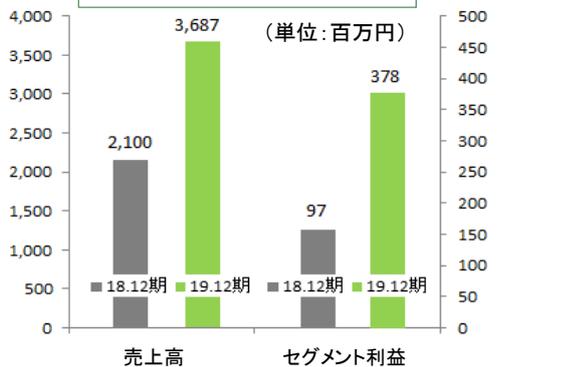
連結利益の推移 (単位: 百万円)



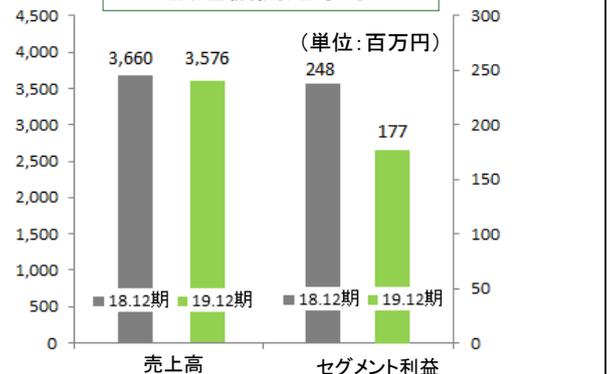
室内外装品関連事業



駐車場装置関連事業



減速機関連事業



高機能製品を中心とした製品ラインナップ拡充

2019年6月

ロールスクリーン『デュオレ』生地ラインナップ拡充

生地を降ろしたままでも採光が可能で、プライバシーを守りながら光の量を調節できる調光ロールスクリーン『デュオレ』の生地ラインナップを拡充し、全6柄27アイテムを取り揃えました。



2019年6月

『フォレティアエグゼチェーン』ほかカスタマイズブラインドがチェーン操作にリニューアル

木製ブラインドをはじめとしたカスタマイズブラインド全製品の操作方法を、安全性・操作性に優れた「チェーン操作」にリニューアルしました。摩耗しにくい操作チェーンの採用で、より長くご使用いただけます。



2019年7月

ヨコ型ブラインド『パーフェクトシルキーチェーン』発売

ヨコ型ブラインド『パーフェクトシルキー』において、安全性・操作性に優れた「チェーン操作」を新たに採用。操作チェーンに通常操作以上の力が掛かると外れる部品「セーフティーチェーン」を標準装備し、安全性に配慮した製品です。



2019年8月

次世代型電動ヨコ型ブラインド『ローリーESSクワトロコスⅡ』発売

ブラインドのスラット(羽根)の角度が上部と下部で異なる4つのモードを使い分けることで、「光」「熱」「視線」をコントロールできる業界初の上下分割制御機能がついた電動ヨコ型ブラインド。省エネ性と快適性を向上を実現します。また、陽光センサーを組み合わせることで、天気に応じてスラットの角度を自動制御を実現します。



16

2019年9月

『パーフェクトシルキーホームタコス』発売

電動操作が可能な『パーフェクトシルキーホームタコス』は、『パーフェクトシルキー』の高機能性はそのままだ、電動操作による利便性をプラス。操作方法はリモコン操作に加え、スマートスピーカーやスマートフォンでの操作も可能となり、より快適で便利な暮らしをご提案します。



2018年10月

間仕切『プレイススウィング』発売

間仕切『プレイス』の新シリーズとして、スリムなフレームでスタイリッシュなデザイン性と安全性に配慮した間仕切『プレイススウィング』を発売。リビングや和を感じる空間へ障子に代わる新たなアイテムとして利用できるなど、24種類の多彩なパネルデザインが、さまざまなインテリアに調和します。



2019年3月

「R+T Asia 2019」出展

2月27日～3月1日、中国・上海で開催されるアジア最大規模のシャッター・ブラインド・門扉の展示会「R+T Asia 2019」に出展。幅広い製品ラインアップを展示し、高い技術力と機能性・品質性をアピールしました。



2019年5月

全国14会場にて新製品発表会を開催

5月15日～7月30日の期間、全国14会場で開催しました。当発表会では、「プラスワンで快適な暮らしを」をテーマに、新製品を中心とした豊富なラインナップを展示し、それぞれの特長や利用シーンに合わせて提案を行いました。



17

貸借対照表・キャッシュフロー

【貸借対照表】

単位：百万円（ ）内は前期末比増減

≪主な変動要因≫ 流動資産 ・現金及び預金の増加(+939) ・受取手形及び売掛金の増加(+1,783) 固定資産 ・無形固定資産の増加(+101) ・投資有価証券の増加(+663)	総資産56,381百万円(+3,335)		≪主な変動要因≫ 負債の部 ・未払金及び未払法人税等の増加(+581) 純資産の部 ・利益剰余金の増加(+2,217)
	流動資産 38,183(+2,622)	負債 14,184(+716)	
	固定資産 18,198(+712)	純資産 42,197(+2,618)	

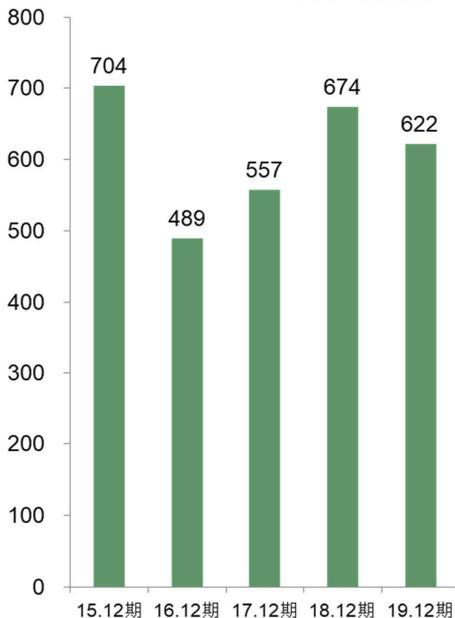
【キャッシュフロー計算書】

	前期	当期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	+2,954百万円	+2,867百万円	△87百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△868百万円	△1,272百万円	△404百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	△395百万円	△651百万円	△256百万円

2019年12月 連結主要項目概要

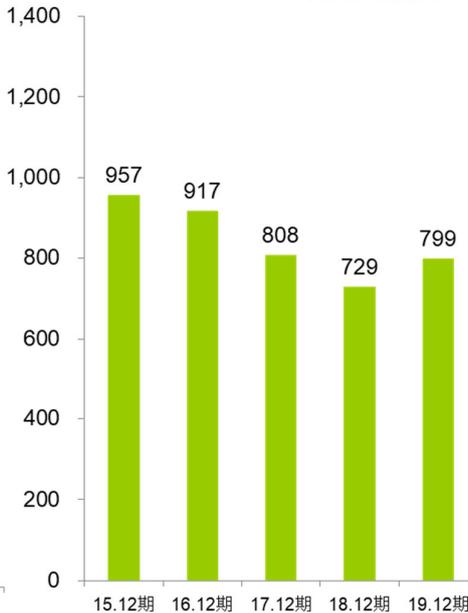
①設備投資額

(単位：百万円)



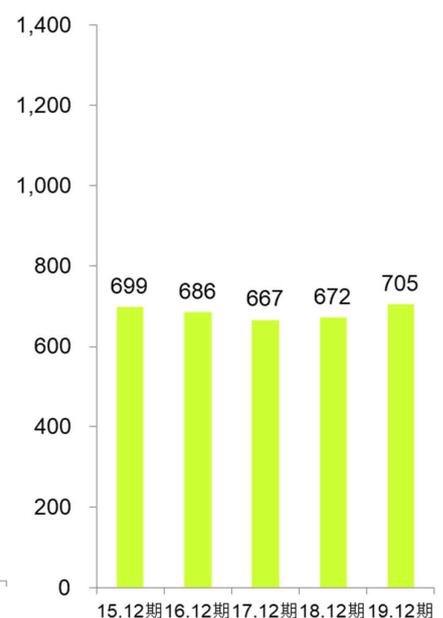
②減価償却費

(単位：百万円)



③研究開発費

(単位：百万円)



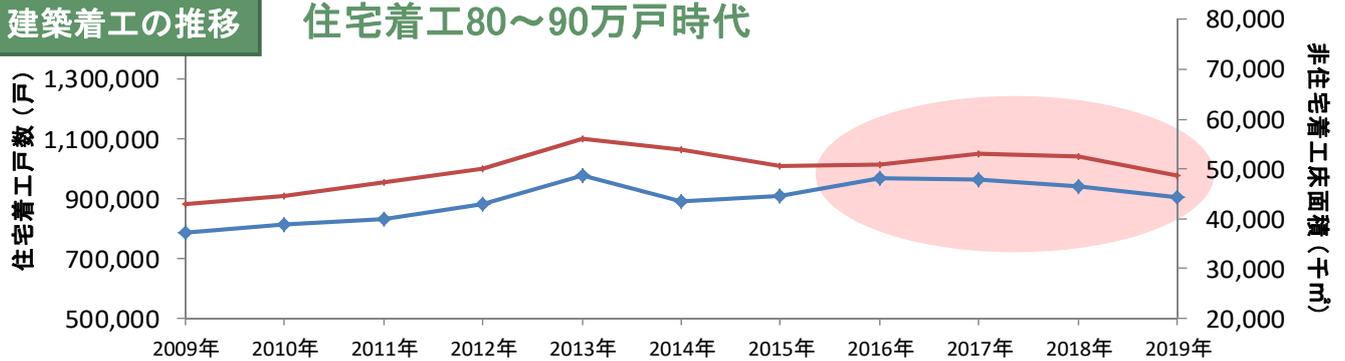


3. 今後の見通し

市場環境

建築着工の推移

住宅着工80~90万戸時代



◆ 住宅着工 (戸) ◆ 非住宅着工 (千㎡)

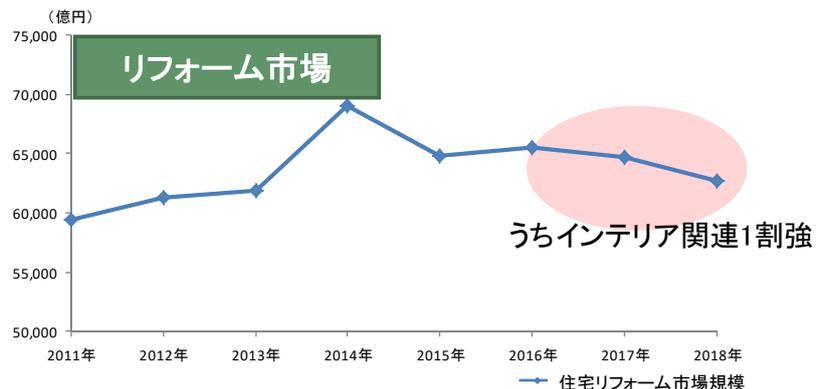
国土交通省「建築着工統計調査報告」より

住宅ストック 需要

総世帯数
約5,000万世帯

総務省「住宅・土地統計調査」より

リフォーム市場



うちインテリア関連1割強

矢野経済研究所「住宅リフォームに関する調査結果」より

取り巻く環境

- 国内新築市場の停滞(新築住宅着工80万戸水準)
- 少子高齢化の進行
- 環境問題の深刻化

当社の 経営戦略

1.既存事業領域の深耕

当社グループの主要な収益源である室内外装品関連事業において、お客様の視点に立った新製品開発や営業活動に注力し、高機能製品による需要創造やリフォーム市場への取り組みを強化することで、既存事業領域を深耕する。

2.成長分野への取り組み強化

中長期的な国内市場の縮小が見込まれるなか、外国人観光客の増加により活性化しているホテル需要に加え、海外市場など成長分野への取組みを強化する。

3.生産体制の強化

減速機関連事業、駐車場装置関連事業においては、生産リードタイムの短縮、工場稼働率の向上を図り、顧客対応力を強化する。

4.経営資源の整備

将来に亘る安定的な収益基盤の構築およびリスクマネジメント強化を図るため、事業拠点や生産設備といった経営資源を計画的に整備していくとともに、人材育成に注力する。

2019年 期初計画

(単位: 百万円)

連結経営指標	2019年実績	2020年	
		業績見通し	前期比
連結売上高	42,054	42,300	+0.6%
連結営業利益	4,379	4,580	+4.6%
連結経常利益	4,443	4,650	+4.7%
連結当期純利益	2,762	2,900	+5.0%
1株当たり当期純利益	141.96円	149.04円	+5.0%

配当方針

財務基盤の強化と高収益性の実現による持続的成長の為、内部留保を充実させ将来の事業展開に備えるとともに、企業価値および株主価値を向上させることを目的として、業績に応じた配当を適宜判断し行う方針としております。

2020年度の配当金につきましては、業績に応じた配当を予定しております。



立川ブラインド工業株式会社

(東京証券取引所 市場第1部 証券コード7989)

【お問い合わせ】 総務部 法務広報課

03-5484-6140

<https://www.blind.co.jp/>